ダイオキシン類に係る調査結果をお知らせします

市では、ダイオキシン類に係る各種調査を実施しています。平成12年度には、①環境調査②市有施設調査③人体への蓄積状況調査を実施しました。その結果がまとまりましたのでお知らせします。

①環境調査（大気・水質・底質・降下物）

右図のとおり、全ての調査地点で大気環境基準（0.6pg-TEQ/㎥）および水質環境基準（１pg-TEQ/ℓ）を達成しました。

なお、大気中ダイオキシン類濃度の全平均値は0.19pg-TEQ/㎥でした。

また、底質・降下物については、これまで国や県で行った調査結果の範囲内でした。

②市有施設調査（東西両清掃事業所の焼却炉の排ガス等・北野一般廃棄物最終処分場および周辺の地下水等・市斎場の火葬炉の排ガス・水道用地下水）

表１のとおり、火葬炉の排ガスを除き関係法令等に基づく基準値以下でした。

なお、火葬炉の排ガスについては、この結果に基づき直ちに改善を図り、平成13年４月に、改善後の状況を確認するため再調査を実施しました。

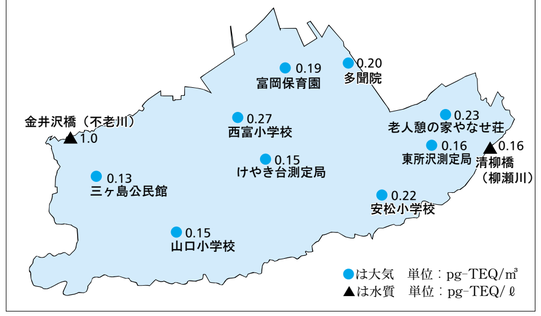
その結果は0.35ng-TEQ/㎥Nとなり、指針値（5.0ng-TEQ/㎥N）以下でした。

■表１：平成12年度ダイオキシン類濃度

		結　果	基準値等	単　位
東部清掃事業所	焼却炉の排ガス：２施設	0.19～1.5	規制基準　40	ng-TEQ/㎥N
西部清掃事業所	焼却炉の排ガス：３施設	0.00075～0.26	規制基準　40	ng-TEQ/㎥N
北野一般廃棄物最終処分場およびその周辺	放流水：１地点	0.00063	維持管理基準　10	pg-TEQ/ℓ
	地下水：８地点	0.069～0.23	環境基準　1	pg-TEQ/ℓ
	土　壌：４地点	11～65	環境基準　1,000	pg-TEQ/g
市斎場	火葬炉の排ガス：１施設	5.6（0.35※1）	指　針　5.0	ng-TEQ/㎥N
水道用地下水	水　質：２地点	0.000020～0.018	指　針　1	pg-TEQ/ℓ

※は平成13年度４月実施分

平成12年度大気および河川水中ダイオキシン類濃度（年平均値）



③人体への蓄積状況調査（母乳・血液）

●母乳の調査

表２のとおり、第２子を出産した経産婦20人の方の協力を得て、母乳中のダイオキシン類濃度調査を実施しました。同様の調査については、東京都が実施しており、この調査結果と比較するとほぼ同程度でした。

■表２：平成12年度母乳中ダイオキシン類濃度　（単位：pg-TEQ/g脂肪）

	平成12年度（20歳以上の経産婦20人）	平成11年度東京都が実施した母乳中ダイオキシン類濃度調査結果（25～34歳の経産婦60人）
平均値	17.4	23.0
範　囲	5.6～28	－

●血液の調査

表３のとおり、市民20人の方の協力を得て、血液中のダイオキシン類濃度調査を実施しました。同様の調査については、環境庁が埼玉県内の３地域において実施していて、この調査結果と比較するとほぼ同程度でした。

■表３：平成12年度血液中ダイオキシン類濃度　（単位：pg-TEQ/g脂肪）

	平成12年度（20人）	平成11年度環境庁精密暴露調査結果（埼玉県内３地域の49人）
平均値	22	25
範　囲	8.5～41	7.6～51

【まとめ】

今回の調査結果は、再調査の結果を含めて判断しますと、全ての調査対象において、基準値等を下回るか、国や県等がこれまでに実施した調査結果の範囲内でした。

市では、今後も引き続きダイオキシン類の排出抑制に向け取り組んでいきます。

問い合わせ　ダイオキシン対策室（☎998-9417）

「ごみの分別」は正しくお願いします！

所沢市の家庭ごみ分別は、平成12年４月から、ごみを８分別に分けて出すように市民の皆さんにお願いしています。

市では、毎年広報３月20日号に当該年度版「家庭ごみの分け方・出し方」パンフレットを折り込み、市民の皆さんにごみの分別方法をお知らせしていますが、一部にごみを分別しないまま、ごみ集積所に出す人がいます。市では、そうしたごみをルール違反ごみとして取り扱い、分別の徹底をお願いするために警告シールを貼って、ごみ集積所に残し、そのごみを出した方に注意を促しています。

しかし、最近こうしたごみが、ごみの排出者のもとに引き取られず、そのままごみ集積所に残されているケースが多く見受けられ、付近の方々に大変迷惑がかかっています。残されたごみは、そのごみを出した方が必ず引き取り、正しい分別を行った後に、それぞれの指定日に合わせてごみを出すようにご協力をお願いします。

また、通行途中に他人の集積所を勝手に利用し、ごみを置くことは、不法投棄やポイ捨て行為と同じことになりますので、おやめください。

ごみ出しルールを守っていただき、「まち」の環境美化にご協力をお願いします。

「訪問販売」にご注意ください！

－市役所では、ごみ袋の販売はしていません－

最近、市内において、「所沢市清掃課」、「東部清掃事業所労働組合」などと名乗り、ごみ収集袋を販売している業者がいます。市役所および清掃事業所では、このようなごみ収集袋の販売を一切していませんので、ご注意ください。

問い合わせ　清掃総務課（☎998-9146）

皆さんの善意

【愛の福祉基金】●日本クラウン・白川恵美様（５万円）●豊泉元彦様（３万円）●大原桂子様（３、０００円）●羽根川音楽事務所様（５、２４０円）●國光宏直様（６、６６９円）●ダイセージスティックス株式会社様（３万円）●所沢西郵便局様（８５、９３５円）●松葉晃一様（４１、４４０円）●森田雄次様（20万円）●所沢市歌謡連盟様（２５、８３６円）

【保健事業のため】●阿刀田富美枝様（５万円）

【小・中学生の文化スポーツ振興のため】●所沢軽合金株式会社様（１００万円）

【松原学園へ】●三ヶ島第五長生クラブ様（雑きん２５０枚）

【柳瀬保育園へ】●柳瀬保育園保護者会様（長胴太鼓１台）

※６月11日から７月10日までの受け付け分です。ありがとうございました。

まな交通安全運動が行われました▼初日には、市長、所沢警察署長らが所沢駅西口で街頭キャンペーンを実施しました▼運動の出発式としてのあいさつに続き、駅利用者や駅前を歩く市民にチラシやティッシュなどの啓発物を配布し、「交通事故の防止」や「交通安全の徹底」を呼びかけました。

所沢市平和祈念資料展を開催します

過去の資料展のようす

と　き　８月９日㈭～12日㈰／午前10時～午後７時30分

ところ　西武百貨店所沢店（ワルツ）７階
コミュニティギャラリー・美術画廊

◎入場は無料です。

展示内容は次のとおりです（合計１８８点を予定）。

【広島平和記念資料館所蔵】

●被爆資料……30点

内　容　第二次世界大戦中に米軍がまいた宣伝ビラ（２点）、広島型と長崎型の原子爆弾（写真パネル）、原子爆弾の投下を予告したビラ、動員学徒の学生服（上・下）、旧陸軍兵士のズボン、熱線の影響を示す瓦（２点）、被爆した竹、病床記録、半分溶けた金銅仏（写真パネル）、仏像頭部（写真パネル）、溶けたガラス瓶、ビール瓶の王冠の塊、重なったまま固着した杯、杯などが固着した鉢、ガラス物質が固着した化粧クリーム瓶、変形したインク瓶ほか

●市民が描いた原爆の絵（複製）……30点

内　容　この絵は、被爆者の方々が、悲しみも憎しみも乗り越えて描いたものです。再び戦争をおこしてはならない、核兵器を使用してはならないという、やむにやまれぬ気持ちから描かれたもので、被爆当時の広島の状況をまざまざと語り、訴えています。

【長崎原爆資料館所蔵】

●被災資料……10点

内　容　桃瓦（爆心地から約４０００ｍ）、浦上天主堂の軒瓦、溶けた一升瓶、変形した瓶、ガラス溶解物、蓋付陶器、銅製鏡、炭化した麦、皮ベルト、ノート……30点

●写真パネル……30点

内　容　浦上天主堂の首がちぎれたキリスト像、長崎型原子爆弾の模型（ファットマン）、立ち昇るきのこ雲、被爆直後の長崎市街、黒こげになって死んでいる少年、傷ついた子どもを抱き医者を捜す父親、やけどの手当を受ける赤ん坊、ケロイドほか

【沖縄県立平和祈念資料館所蔵】

●写真パネル……15点

内　容　捕虜になった住民、捕虜収容所、戦いたけなわ砲煙弾雨に煙る、集団自決、壕に爆弾を投げ込む米兵、防衛隊歳から70歳近い老人も前線に出動、米兵と話す少年、収容所の食料配給、「待て撃つな！」ほか

【市基地対策室所有】

内　容　広島・長崎原爆写真パネル（20点）、沖縄戦・太平洋戦争写真（26点）、沖縄戦の証言記録（12点）などを予定

配布物　写真集「ヒロシマ」（１７０部）、写真集「ながさき原爆の記録」（１７０部）を無料配布します。

問い合わせ　基地対策室（☎998-9033）

中国・常州（じょうしゅう）市友好訪問団団員を募集します

―昨年、常澤亭の前で

現在、市では米国イリノイ州・ディケイター市、中国江蘇省・常州市、韓国京畿道・安養市の３都市と姉妹都市交流を行っています。

姉妹都市との交流を中心に活動を進める所沢市国際友好委員会では、これまで、それぞれの姉妹都市への市民訪問団派遣事業を実施してきました。

今年は、姉妹都市である常州市をはじめとして、蘇州、上海など、江南の秋を満喫していただくため８回目の市民訪問団を派遣することになりました。

次のとおり参加者を募集します。

日　程　10月10日㈬～15日㈪（５泊６日）

コース　上海経由～常州（２泊）～蘇州（１泊）～上海（２泊）

参加費　２００、０００円程度

◎旅行傷害保険料は任意です。

募集人員　20人（その他、国際友好委員会会員、通訳、添乗員が同行します）

応募資格　①市内在住の20歳以上の方②健康で良識のある団体行動がとれる方

◎定員を超える応募があった場合は、国際友好委員会が募集した姉妹都市への訪問団に参加したこの無い方を優先します。それでもなお、定員を超える場合は抽選とします。

申込方法　はがきに住所・氏名・年齢・職業・電話番号を記入して、８月20日㈪までに所沢市国際友好委員会事務局（〒359-8601・並木１-１-１・市役所政策調整課内）へ

◎１枚のはがきで２人まで応募することができます。

問い合わせ　所沢市国際友好委員会事務局（☎998-9027・政策調整課内）

水道部からのお願い
節水にご協力ください！

夏は、１年で最も多くの水道水を使用する季節です。節水について今後も市民の皆さんのご協力をお願いします。

■上手な節水方法

- 蛇口の開閉は、こまめに行いましょう。歯みがきは水を止めて行いましょう。流しっ放しは１分間に６ℓの無駄になります。
- 風呂の残り湯は、掃除や洗濯、庭の散水等に再利用しましょう。洗濯は工夫しだいで100ℓで済みます。流しっ放しでは240ℓもかかります。
- 洗車は、ホース洗いはやめて、バケツで洗いましょう。バケツなら５杯で済むところがホースでは30杯分。

問い合わせ　水道部総務課（☎921-1084）

所沢市平和講演会のごあんない

と　き　８月30日㈭／午後１時開場・１時30分開演

ところ　ミューズ・キューブホール

内　容　▶映画上映（午後１時30分～）…「おこりじぞう」▶講演会（午後２時～）…演題「さわやかな心　大切に」

講　師　日色ともゑさん

【プロフィール】

東京生まれ。1961年、劇団民芸俳優教室に第一期生として入団し、1966年「アンネの日記」６代目アンネ・フランク役となる。また、広島・長崎両都市を襲った原爆の悲劇を伝える朗読劇「この子たちの夏―1945・ヒロシマナガサキ」、平成12年度文化庁芸術祭ラジオ部門で大賞を受賞した「ヒロシマの黒い十字架」など、積極的に平和作品に取り組んでいる。

「私自身、平和に係わる仕事を続けていくうちに、戦争の悲惨さと平和の尊さを肌で感じるようになりました」

問い合わせ　基地対策室（☎998-9033）

市政通信

環境フォーラムを開催しました

▼６月23日、ミューズマーキーホールで第９回環境フォーラムを開催しました▼環境月間の一環として毎年実施しているもので、今回は「次代につなげよう、ふるさと所沢への想い」をテーマに、月刊「地球環境」編集長・川野智弘さんによる基調講演やふるさと所沢の風景をビデオメッセージとして上映しました▼また、本年度の環境推進活動功労表彰式を行い、個人７人と８団体を表彰しました。

所沢市社会福祉大会を開催しました

▼７月６日、ミューズマーキーホールで第25回所沢市社会福祉大会を開催しました▼今回は多様化する福祉ニーズに的確に対応するための決意の一新を目的とし、各分野で功績のあった方に表彰を実施しました▼本年度は民生・児童委員や優良青少年など、福祉や青年分野で活動する１４３人、63団体を表彰し、大会宣言を採択しました。

駅前で直接アピール　夏の全国交通安全運動

▼７月10～31日は「夏の全国交通安全運動」期間としてさまざ